



ドアセンサー
(DRS-3)

取扱説明書

概要

機能

- 設置された場所の気温や照度も計測できるドアセンサーです。データはホームゲートウェイに送られます。
- データは次の時に送られます。
 - ・ ドアが開いた時
 - ・ ドアセンサーが取り外された時
 - ・ 気温が0.55度変化した時、60度を越えた時
 - ・ 設定した時間間隔 (初期設定は6時間)
- ドアセンサーは本体とマグネット部が開くことにより検知します。
- 設定によりドアセンサーのデータを元にしてスイッチのON/OFFをすることもできます。

電源： リチウム電池 CR123A 1本

設置方法： ドアの大きく開く箇所に両面テープやネジ止めで配置します。

設置イメージ

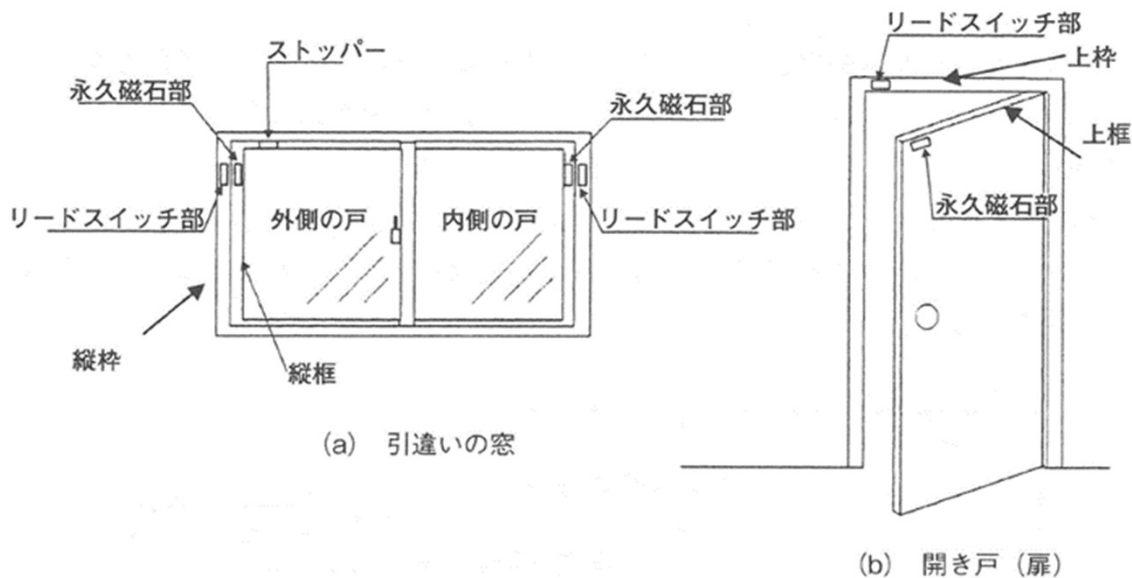


注意事項

- 屋内用です。
- 取得したデータは目安です。

ドアセンサー(マグネットスイッチ)設置時の注意について

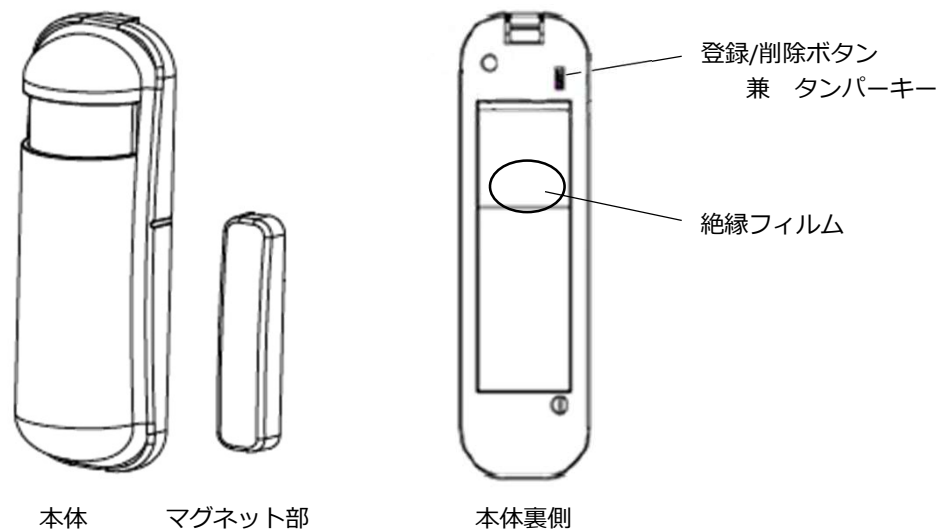
- マグネットスイッチは、本体に対してマグネット部分が開く方向に移動するように取り付けます。
- 鉄製扉や鉄製サッシの場合は、マグネット部分の磁力低下を防ぐために、必要に応じて樹脂製の扉用アダプターやスペーサーを使用してください。
- いたずらや事故で破壊されないような位置に設置してください。
- 引き違い窓、片引き窓、引き違い戸、引き戸には縦枠上部にマグネット部分を、縦枠上部に本体を取りつけるようにしてください。
- 開き窓、開き戸(扉)の場合は、上框にマグネット部分を、上枠(または鴨居)に本体をそれぞれ丁番とは反対側に取付お願いいたします。



マグネットスイッチの設置位置

- 引き違い窓、引き違い戸に設置する場合は、外側の戸に付けられたマグネット部分が内側の戸で破壊されるのを防ぐため、ストッパーを取り付けるようにしてください。ストッパーの取付位置は外側の戸のマグネット部分近辺の上框で内側の戸が勢いよく開けられたときでもマグネット部分に戸が接触しないことを確認してください。
- マグネット部分及び本体の取付は「ネジ類」による確実な固定を推奨します。
- 本体を落としたり叩いたり、衝撃を与えないようにしてください。本体に衝撃を与えた場合、封着用ガラスチューブにヒビが入って内部の不活性ガスに空気が混入し、本体の接点が酸化被膜による接触不良をおこすなど故障原因となります。

機器について



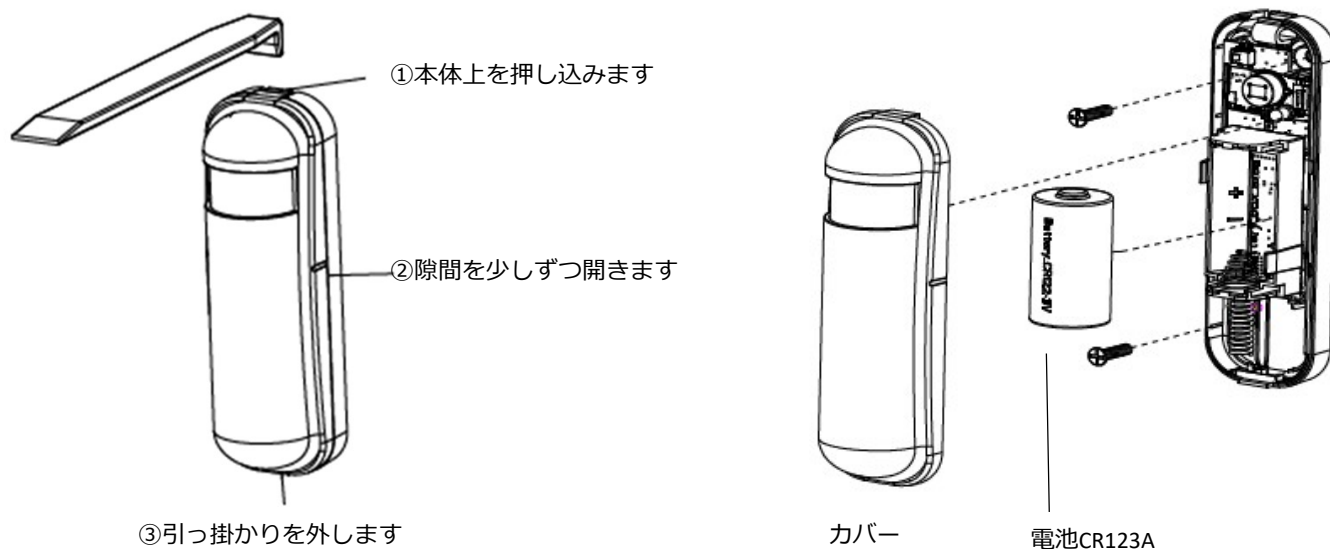
① 登録/削除ボタン 兼 タンパーキー

- ホームゲートウェイへの登録/削除に使用します。
- 本体がホルダーから取り外されたときにアプリに通知を送ります。
- 本他のケースを開けた中にも登録削除ボタンがあります。
(本体カバーを外し、タンパーキーの裏側あたり)

電池を入れた後、1分ほどの間はウォームアップのため機能しません。

ドアセンサーには購入時に電池があらかじめセットされています。
ご使用の際は本体裏側のフィルムを外してください。

電池の交換方法



- ① 本体上をマイナスドライバーなどで上から下に押し込みます。
- ② 少し隙間が開くので、そこにマイナスドライバーを挿しこみ、何回かに分け少しずつ開きます。
- ③ 半分くらい開くと本体下の引っ掛かりを外し、カバ-を外すことができます。
- ④ 電池を交換します。
- ⑤ カバ-を軽くかぶせ、下側にスライドして本体下の引っ掛かりを合わせます。
- ⑥ 下側から順に軽く押さえていき、カバ-を完全に閉じます。

ホームゲートウェイへの登録方法

※あらかじめ本体裏側のフィルムを外します。

- ① ドアセンサーとゲートウェイを半径 1 m くらいの距離で電源に接続します。
- ② アプリを起動し、登録待機状態にします。
- ③ カウントダウンが始まりますので①のボタンを3回押します。(押すスピードは1.5秒間に3回ボタンを押す感覚です)
- ④ アプリ上で、「成功」と表示されれば完了です。表示されない場合は、再度ボタンを押す作業をしてください。

※ うまく登録できない場合は、いったん次の削除操作をしてから、再度登録してください。

ホームゲートウェイからの削除方法 (登録とほぼ同じです)

- ① ドアセンサーとゲートウェイを半径 1 m くらいの距離で電源に接続します。
- ② アプリを起動し、削除待機状態にします。
- ③ カウントダウンが始まりますので①のボタンを3回押します。(押すスピードは1.5秒間に3回ボタンを押す感覚です)
- ④ アプリ上で、「成功」と表示されれば完了です。表示されない場合は、再度ボタンを押す作業をしてください。

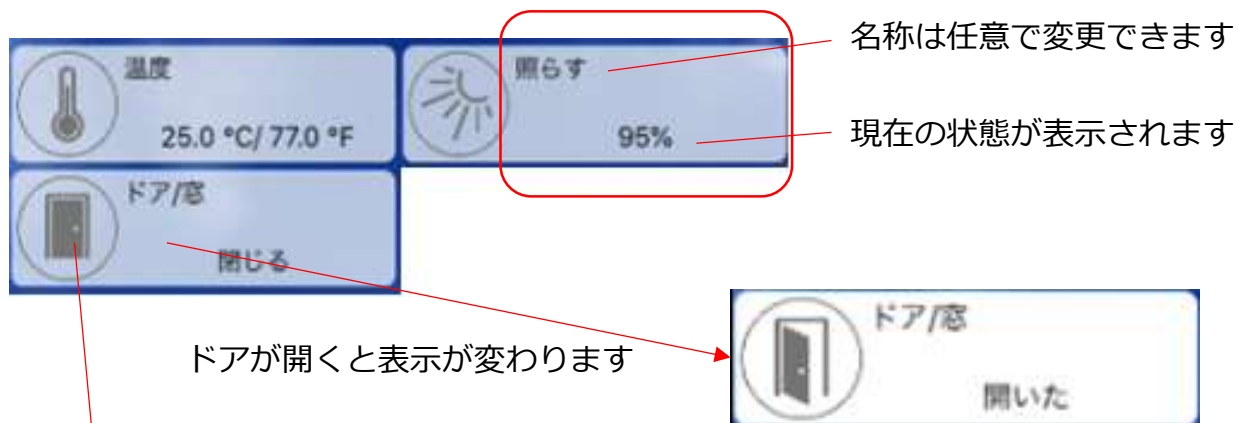
工場出荷時の状態に戻す方法

- ① ドアセンサーの登録ボタンを1.5秒間に4回のペースで押し、4回目を3秒間押したままにすると、3秒後LEDが消えますので、2秒以内に手を離します。
- ② 作業が成功した場合、LEDが1秒点灯します。失敗の場合はLEDが点滅します。

Z-WAVEアプリでの表示

デバイス画面

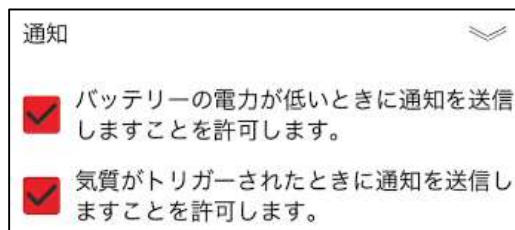
ゲートウェイに登録すると次の3つのタイルが表示されます



それぞれのログが見られます

ドアセンサーを利用したスイッチ連携ができます (●●ページ)

色々な設定ができます (●●ページ)

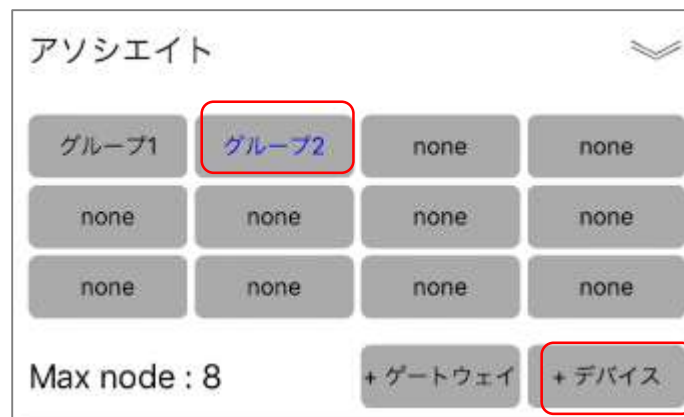


プッシュ通知の設定ができます。
(電池残量が少ない時、ドアセンサーが取り外された時)

スイッチとの連携について

ゲートウェイに登録しているドアセンサーの開閉検知とスイッチを連携設定することができます。
これを設定することでドアが開いたことを検知した時にスイッチをON, ドアが閉まった時にスイッチをOFFにすることができます。

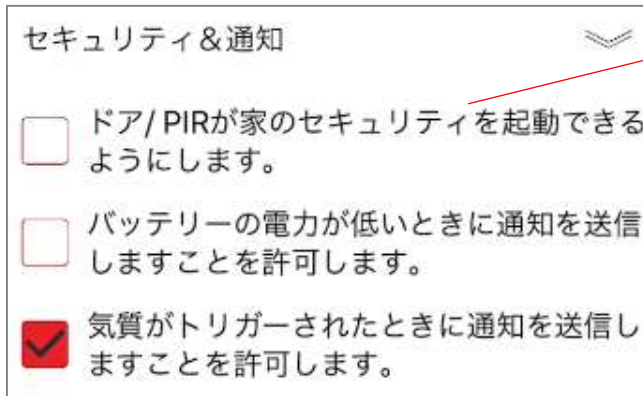
- ① ドアセンサーのアイコンをタップし、「アソシエイト」の右側の矢印をタップします。
- ② 「グループ2」をタップし、「+デバイス」をタップします。



- ③ 下にスイッチの一覧が表示されるので連携させるスイッチを選びます。
- ④ 最後に「保存」をタップします。

通知の設定について

スマートフォンのプッシュ通知設定を有効にしていれば、下の通知を受けることができます。



ゲートウェイのサイレンと連動できます

マルチセンサーが設置場所から取り外された時に通知を送ります

※ プッシュ通知とは・・・スマホのアプリで何かの変化があったり、お知らせがあるときにアプリの側から自動的に、表示や音で通知する機能です。

パラメーター設定について

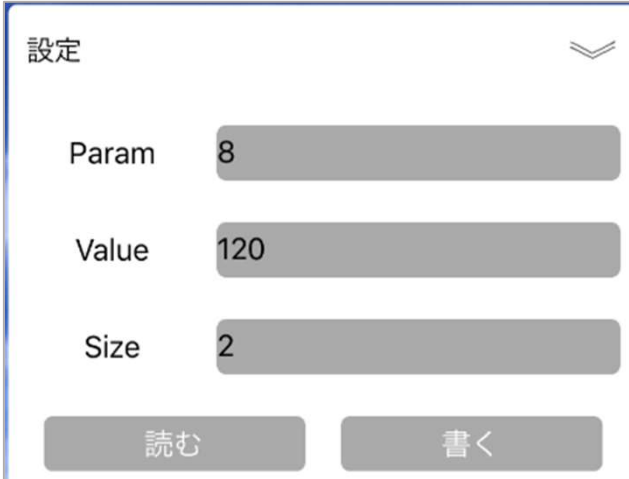
パラメーター設定をすることで、より詳細な設定をすることができます。

※ パラメーター設定は機器により、内容が異なります。

※ パラメーターの設定によりホームゲートウェイに過度に負担が掛かったり、使用電力が大きくなる場合があります。

設定方法

- ① アプリのデバイス画面で設定したいドアセンサーのアイコンをタップします。
- ② 「設定」画面を開き、空欄に値を入力します。
- ③ 入力したら最後に「書く」をタップします。



設定

Param	8
Value	120
Size	2

読む 書く

※ パラメータの現在の状態を確認したいときは、対象のパラメーター番号だけ入力し、「読む」をタップします。Valueに値が表示されます。

パラメーターNO. 4

暗いときのみ連携設定でスイッチをONにする設定

ドアセンサーとスイッチを連携させた時にスイッチをONにする明るさの閾値を設定できます。

たとえば、日中はドアが開いてもスイッチONにしないが、夜はドアが開くとスイッチONにする場合に使用します。

設定した値より暗い時の検知でスイッチONを有効、明るい時は無効にします。

初期設定値は99、設定範囲は0～100です。(0は無効を意味します)

Pram : 4 Value : 0～100で設定 Size : 1

パラメーターNO. 5

オペレーションモードの設定

ドア開閉時に赤LEDが点灯するテストモードか、点灯しないノーマルモードを設定できます。

(電池残量が少ない場合やドアセンサーを取り外した場合はノーマルモードでも点灯します)

- 2 : ノーマルモード
- 0 : テストモード

初期設定値は0、設定範囲は0または2です。

Pram : 5 Value : 0 または 2で設定 Size : 1

パラメーターNO. 9

連携設定時のスイッチON間隔の設定

ドアセンサーとスイッチを連携設定した時、ドアが開いたことを検知すると連携先のスイッチがONになります。その後、連携先のスイッチがOFFになる時間をここで設定することができます。

設定ルールは「8×入力値」、単位は秒

初期設定値は8×4 (32秒)、設定範囲は8×(4～127)秒です。

Pram : 9 Value : 4～127で設定 Size : 1

パラメーターNO. 10～13

電池残量/ドアの状態/照度/気温/の自動レポート時間の設定

センサーからホームゲートウェイに定期的にデータを送る時間を設定します。

設定ルールは「30×入力値」、単位は分

初期設定値は30×12 (360分=6時間)、設定範囲は30×(0～127)分です。
(0は無効を意味します)

電池残量

Pram : 10 Value : 0～127で設定 Size : 1

ドアの状態

Pram : 11 Value : 0～127で設定 Size : 1

照度 Pram : 12
Value : 0~127で設定
Size : 1

気温 Pram : 13
Value : 0~127で設定
Size : 1

パラメーターNO. 21 気温の差分レポートの設定

気温が一定の数値変化した時にホームゲートウェイにデータを送ります。

※ 初期設定では無効になっています。

※ この設定を有効にすると消費電力が増加し、ホームゲートウェイへの負担も増えます。

設定ルールは「 $0.55 \times$ 入力値」、単位は $^{\circ}\text{C}$

初期設定値は0、設定範囲は $0.55 \times (0 \sim 127)$ 分、0は無効を意味します

Pram : 21
Value : 0~127で設定
Size : 1

パラメーターNO. 22 照度の差分レポートの設定

照度が一定の数値変化した時にホームゲートウェイにデータを送ります。

- ※ 初期設定では無効になっています。
- ※ この設定を有効にすると消費電力が増加し、ホームゲートウェイへの負担も増えます。

設定ルールは「1×入力値」、単位は%
初期設定値は0、設定範囲は0～99%、0は無効を意味します

Pram : 22 Value : 0～99で設定 Size : 1

製品仕様

【外形寸法】

110×110×22mm(WxDxH)

【質量】

110g

【電源】

5VDC/USB給電 (AC100V(50/60Hz))

【モーション検知方式】

赤外線パッシブ検知方式(PIR)

【消費電力】

5.0W

【適合規格】

TELEC、PSE

【使用周波数】

Z-WAVE920MHz帯

【電波到達距離】

障害物の無い場所で水平見通し距離30m
(周囲の環境により異なります)

【使用周囲温度】

0°C～40°C

【モーション検知範囲】

前面突起を中心として110度、～8m

【気温計測確度】

±0.4°C

湿度計測確度】

±4%

